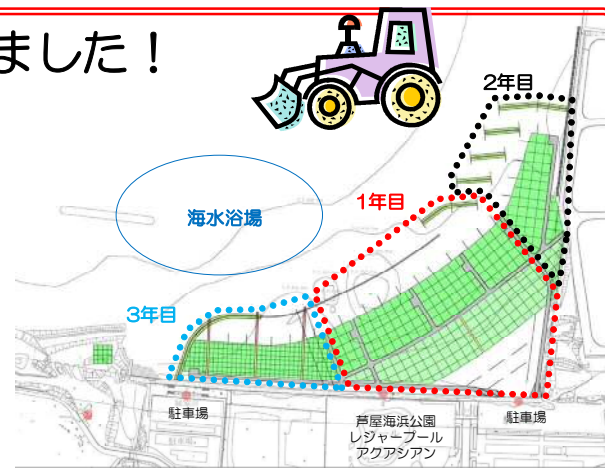


3. 平成 26 年 11 月より工事に着手しました！

工事は、平成 26 年度～平成 29 年度にかけて段階的に行います。

【工事の際の配慮・注意点】

- ⚠️ 海水浴シーズンの 7 月～8 月には工事を行いません。
- ⚠️ 工事をしているところには近寄らないでください。



4. 平成 27 年春に植樹 を行います！！

マツの植樹は平成 27 年 3 月頃に行いますが、その一部は**住民の皆様**に**植樹のご協力**をお願いする予定です。詳細が決まりましたら募集を行いますので、ぜひご参加をよろしくお願いいたします。

(※下は、平成 24 年 3 月に住民の皆様にご協力をいただき植樹を行った時の写真です。)



植樹の方法を説明



植樹作業のようす

皆様に植樹していただいたマツは、順調に大きく育っています♪



植樹時の樹高：約 30cm



平成 26 年 7 月の樹高：約 1m！

発行元：芦屋の里浜づくり事務局

福岡県 北九州市土整備事務所
河川砂防課 砂防港湾係
住所 〒807-0831 北九州市八幡西区則松3丁目7-1
電話：093-691-2767 FAX：093-691-2921

芦屋の里浜（さとはま）だより 平成 26 年 12 月発行 ～芦屋の里浜づくりの経緯とこれから～

1. 芦屋海岸に写真のような松林を作ってみませんか？



参考：KANNEホームページより



手入れされた松林（唐津虹の松原）

芦屋海岸の現状と問題！

芦屋港の建設以降、港の西側部分に下の写真のように砂浜が広がりだし、水際が遠く離れてしまいました。また、溜まった砂が背後地へ飛ぶようになり、家や道路に砂が溜まって困るようになりました。（飛砂問題）

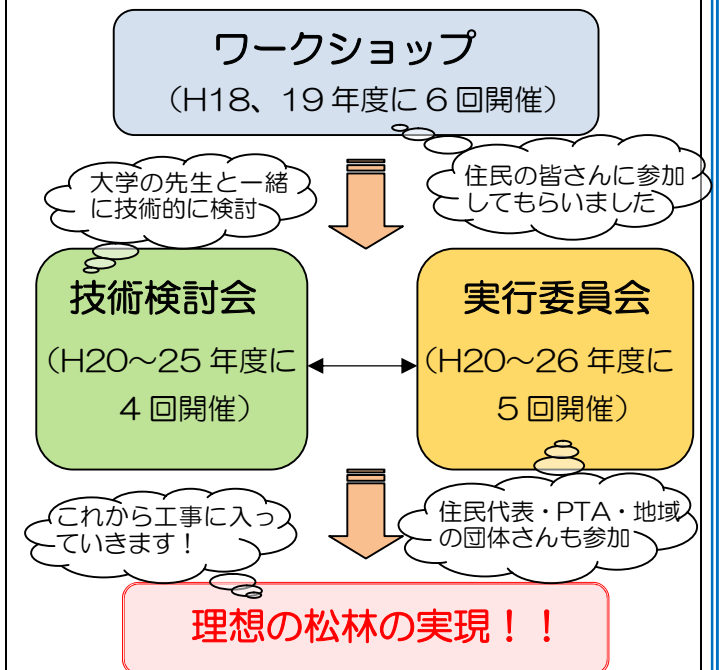
そこで、この砂浜に松林を造林して、緑と水に触れ合う憩いの空間をつくりながら、飛砂問題を解決しようと考えました。



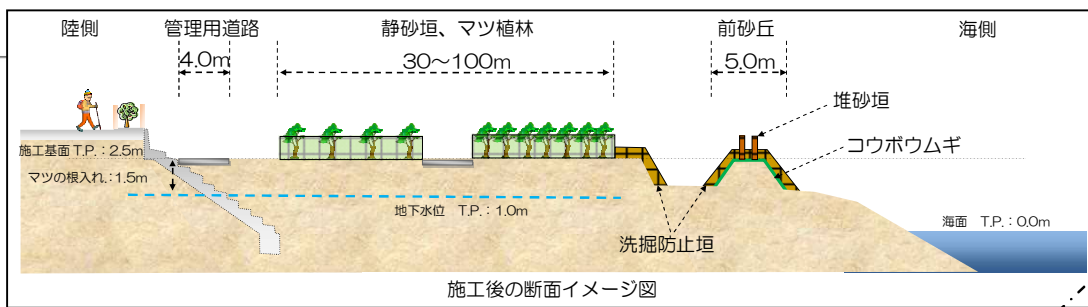
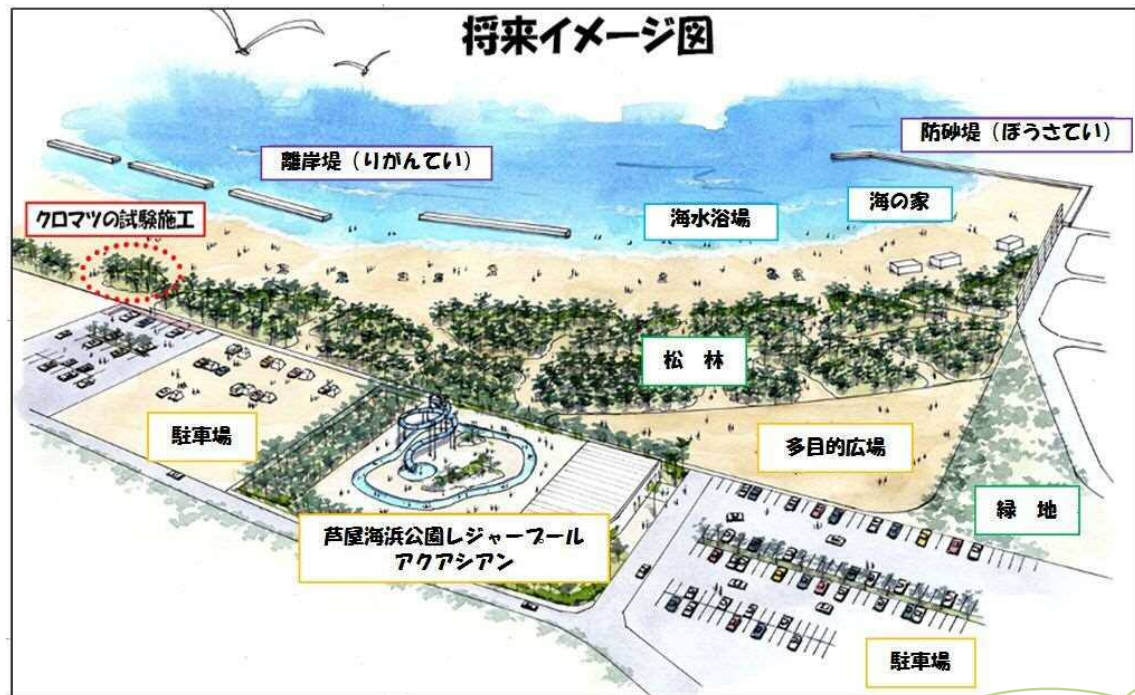
芦屋海岸の現状

これまでの取り組み

問題を解決するために“**芦屋の里浜づくり**”に取り組んできました。松林が芦屋の地域住民の財産となって、子や孫の代まで親しみをもって永く造り育ててもらえるように、住民の皆さんの意見を取り入れながら計画を考えました。



2. 全体計画ができあがりました！



- 前砂丘 (堆砂垣)
- 管理用道路
- 垣 (静砂垣、防止垣)
- 散策路
- マツ (100本/100m²)
- ボードウォーク
- マツ (50本/100m²)
- 防砂フェンス
- 看板



砂をとめるフェンス (防砂フェンスイメージ)



砂山と柵 (前砂丘と堆砂垣イメージ)



松林を管理する車が通れる道 (管理用道路イメージ)



柵 (堆砂・飛砂・洗掘防止垣イメージ)



看板 (イメージ)



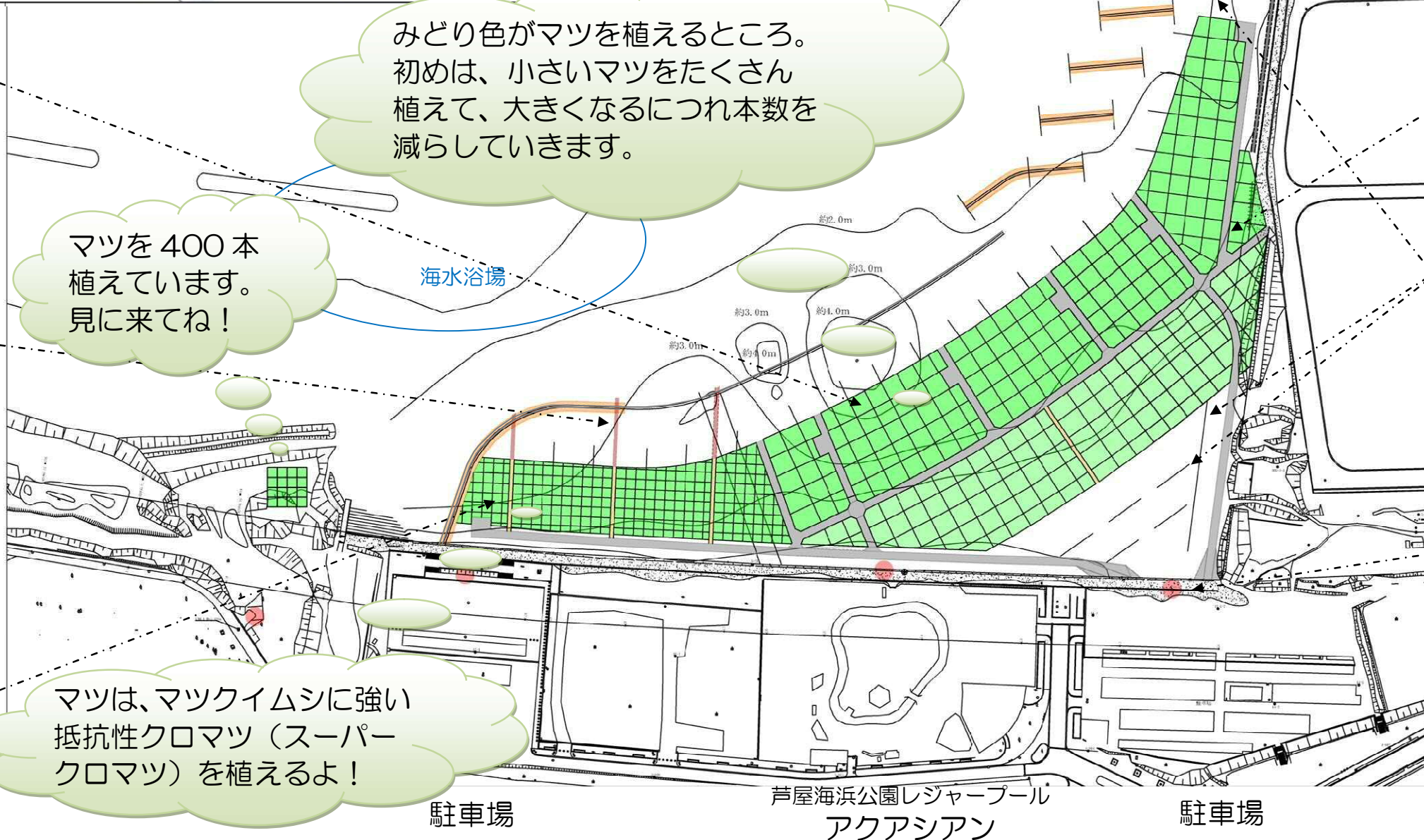
マツを植える箇所 (静砂垣イメージ)



砂山や柵を越える橋 (ボードウォークイメージ)



人が歩く道 (散策路イメージ)



みどり色がマツを植えるところ。初めは、小さいマツをたくさん植えて、大きくなるにつれ本数を減らしていきます。

マツを400本植えています。見に来てね！

マツは、マツクイムシに強い抵抗性クロマツ (スーパークロマツ) を植えるよ！

※ 今後の地形の変化により、整備内容が変更になる場合があります。

